

平成30年第1回定例会（6月議会）

予算特別委員会農林水産分科会
付託議案関係資料

（補正予算関係）

平成30年6月27日

農 林 水 産 部

目 次

1	(新) 中山間営農型太陽光発電モデル実証事業 [農山村振興課]	1
2	花き種苗センター再編整備事業 [園芸振興課]	3
3	大規模肉用牛団地整備事業 [畜産振興課]	4
4	畜産競争力強化対策整備事業 [畜産振興課]	6
5	生乳高品質化対策支援事業 [畜産振興課]	8
6	(新) 素雛供給体制強化支援事業 [畜産振興課]	9
7	農業農村整備事業 (公共) [農地整備課]	10
8	(新) 土地改良施設突発事故復旧事業 [農地整備課]	12
9	漁港災害復旧事業 [水産漁港課]	13
10	林業成長産業化総合対策事業 [林業木材産業課・森林整備課]	14
11	甘肅省林業技術者交流促進事業 [森林整備課]	16
	[大雨被害対応]	
12	5月18日からの大雨被害と復旧支援の概要 [農林政策課]	17
13	農地・農業用施設の災害復旧事業 [農地整備課]	18
14	林地・林道施設の災害復旧事業 [森林整備課]	19

1 中山間営農型太陽光発電モデル実証事業（新規）

【元気な中山間農業応援事業】

【農林漁業振興臨時対策基金】

農山村振興課

中山間地域における収益性の高い農業を確立するため、太陽光発電と両立した新たな営農の実証を行う。

1 事業内容

(1) 実施地域

秋田市雄和種沢

(2) 実施内容

- ・営農型太陽光発電実証検討協議会（仮称）の設置と実証内容等の検討
（構成：農業法人、ソーラー機器関連企業、農業会議、秋田県立大学、県等）
- ・太陽光発電設備の設置（10a規模）
※実証については、重点推進園芸品目等（えだまめ、キャベツなど）を対象に平成31年度から実施

2 事業主体

県

3 予算額

18,000千円	（国庫支出金	16,906千円
	繰入金：農林漁業振興臨時対策基金	1,094千円
	（報償費、旅費、需用費等	1,108千円
	工事請負費	16,892千円

4 事業年度

平成30～33年度

【参考】元気な中山間農業応援事業の予算概要

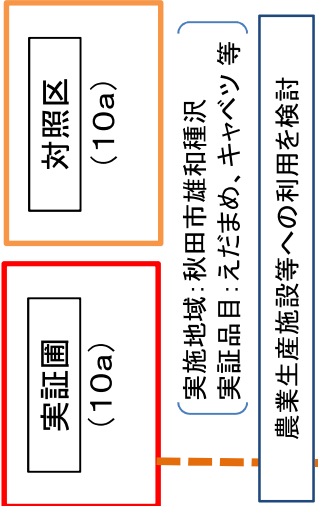
単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
中山間地域資源活用プラン策定事業	1,000	—	1,000
中山間水田畑地化整備事業	180,200	—	180,200
中山間資源を活かす生産体制整備事業	174,080	—	174,080
中山間営農型太陽光発電モデル実証事業	—	18,000	18,000
計	355,280	18,000	373,280

中山間営農型太陽光発電モデル実証事業



【営農型太陽光発電設備】



背景と目的

- 中山間地域は、人口減少や農業従事者の高齢化が顕著であることに加え、平地に比べて生産条件が厳しく、規模拡大による生産性向上が難しいため、営農の中止による耕作放棄地の発生が危惧
- このため、中山間地域の狭小な農地においても、一定の所得を確保できる営農モデルの一つとして、太陽光発電を活用した収益性の高い営農方法を確立

事業内容

- [H30年度]
- 営農型太陽光発電実証検討協議会（仮称）の設置と実証内容等の検討（構成：農業法人、ソーラー機器関連企業、農業会議、秋田県立大学、県等）
 - 太陽光発電設備の設置
- [H31年度～]
- 収益性の高い農業の確立に向けた実証と結果の評価
 - ・ 実証品目：重点推進園芸品目等（えだまめ、キャベツ など）
 - ・ 実証項目：単収・品質、収益性、農作業効率、発電量 等
 - 実証結果の普及とフォローアップ



営農と太陽光発電の両立による高収益化の実現



他地域への普及・波及

2 花き種苗センター再編整備事業

園芸振興課

熱源である天然ガスの供給が停止したため、平成31年度に実施予定の観賞展示温室のボイラー交換等を前倒しで実施する。

1 事業内容

- (1) 灯油ボイラーへの交換（予定工期：9月～1月）
- (2) 暖房機の借上（19台）（期 間：9月～1月）

2 事業主体 県

3 予算額

71,212千円	（一般財源	71,212千円）
	（工事請負費 使用料及び賃借料	70,500千円 712千円）

4 事業年度

平成29～31年度

【参考】スケジュール

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	概算事業費
現センター	種苗生産施設		解体撤去の実施設計	解体撤去	1.7億円
	観賞展示温室		修繕等の実施設計 <u>ボイラー交換</u> ←	修繕（ガラス交換、 ボイラー交換等） 潟上市へ譲与	1.5億円
新センター	種苗生産施設	実施設計	施設整備	移転・業務開始	6.3億円
計	—	—	—	—	9.5億円

（新センター：秋田市雄和 農業試験場敷地内、現センター：潟上市昭和 花き種苗センター）

3 大規模肉用牛団地整備事業

【農林漁業振興臨時対策基金】

畜産振興課

「秋田牛」の生産基盤の拡大と肉用牛による地域農業の活性化を図るため、大規模肉用牛団地の整備を支援する。

1 事業内容

単位：千円

実施地区	取組主体	実施内容	事業費 (税込み)	補助金		
				国	県	合計
由利地区	個別経営 (東由利)	繁殖牛舎1棟(80頭規模) (繁殖牛 0頭→80頭) 堆肥舎1棟 外構工事	131,518	54,291	2,837	57,128
仙北地区	個別経営 (協和)	繁殖牛舎1棟(80頭規模) (繁殖牛 30頭→80頭)	43,200	20,000	—	20,000
計			174,718	74,291	2,837	77,128

※ 取組主体は、施設完成時までに法人化の予定。

- ・ 補助率 1/2以内

2 事業主体

由利地域畜産クラスター協議会、大仙・仙北・美郷地域畜産クラスター協議会

3 予算額

77,128千円	〔 国庫支出金 74,291千円 繰入金：農林漁業振興臨時対策基金 2,837千円 〕

4 事業年度

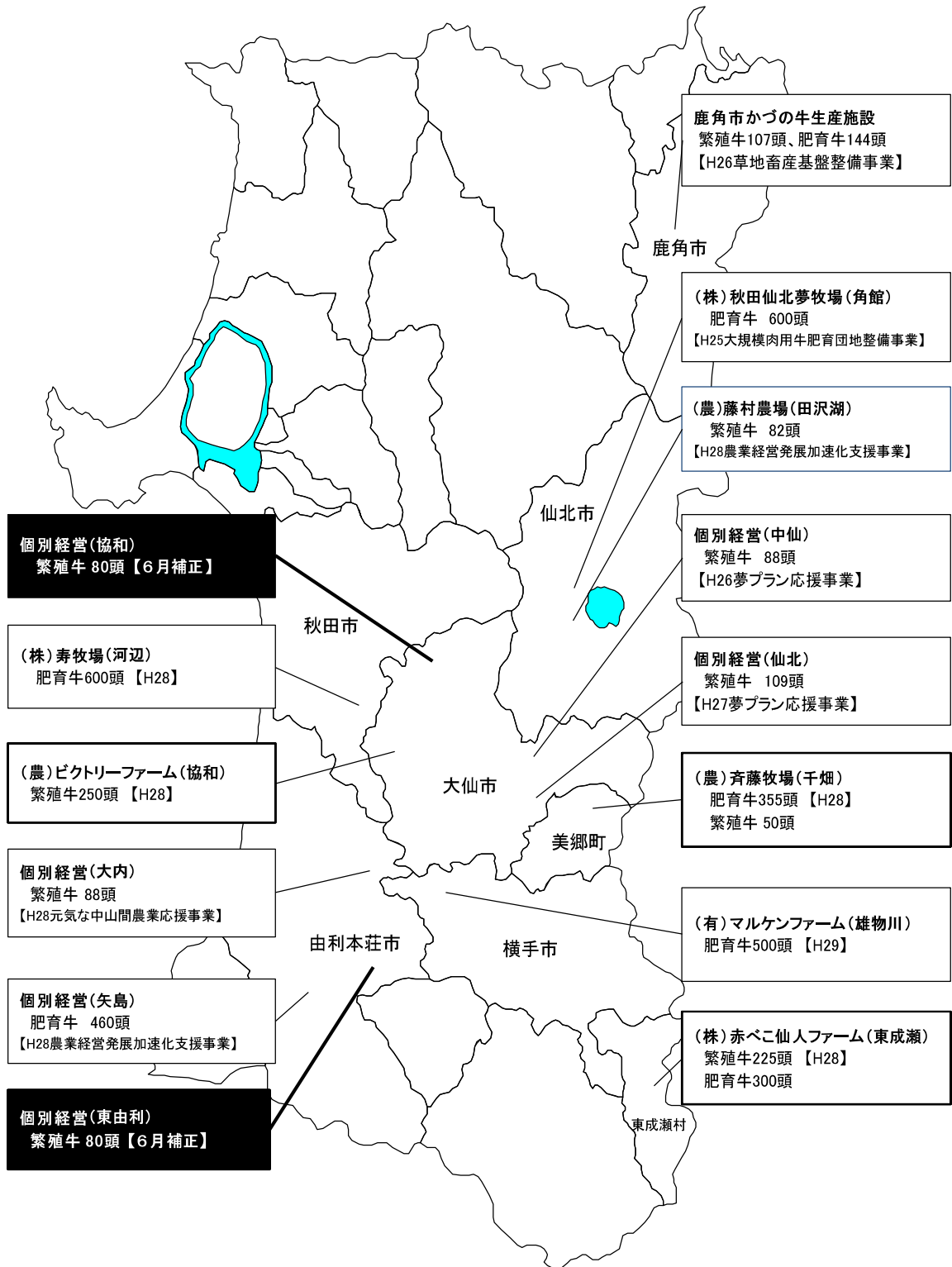
平成27年度～

【参考1】大規模肉用牛団地整備事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
事業計画策定支援事業	200	—	200
施設整備事業	—	77,128	77,128
経営確立支援事業	41,280	—	41,280
計	41,480	77,128	118,608

【参考2】畜舎等の整備状況（平成25年度以降）



4 畜産競争力強化対策整備事業

【畜産競争力強化対策事業】

畜産振興課

畜産の競争力強化を図るため、地域の中心的な役割を担う畜産経営体の収益力向上に必要な施設整備を支援する。

1 事業内容

単位：千円

実施地区	畜種	取組主体	実施内容	事業費 (税込み)	補助金 (国)
北秋田地区	養鶏	(有)松岡養鶏	成鶏舎改修1棟 (採卵鶏 15→18万羽)	201,555	93,312
	養鶏	(農)秋田中央種鶏場	成鶏舎1棟、GPセンター改修等 (採卵鶏 11→13万羽)	364,651	168,820
雄勝地区	養豚	(有)藤原畜産	肥育豚舎1棟、堆肥舎2棟 (肉豚生産頭数 4,700→5,800頭)	94,613	42,170
計				660,819	304,302

- ・ 補助率 1 / 2 以内

2 事業主体

北秋田地域畜産クラスター協議会、湯沢雄勝地域畜産クラスター協議会

3 予算額

304,302千円 (国庫支出金 304,302千円)

(負担金補助及び交付金 304,302千円)

4 事業年度

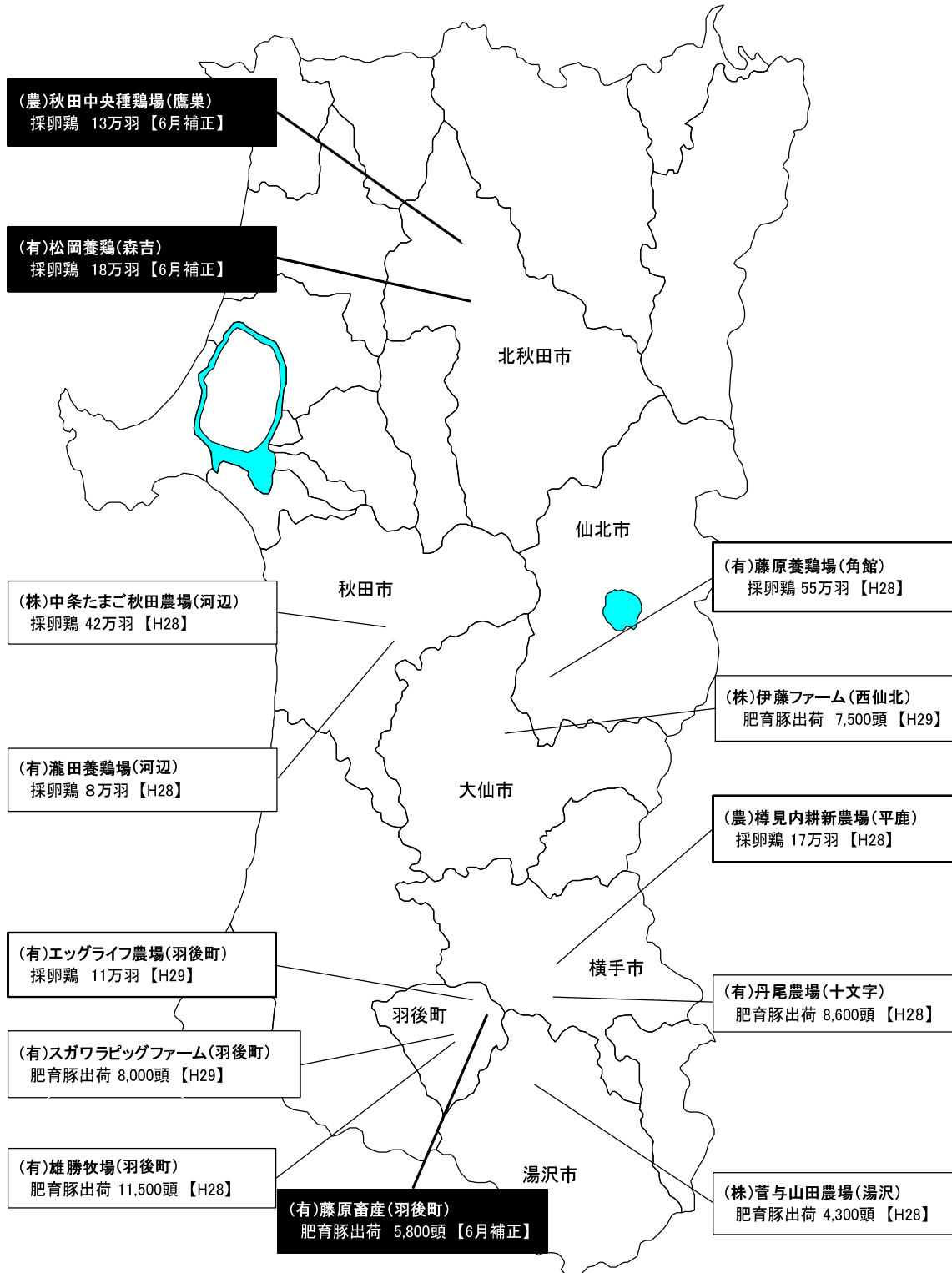
平成28年度～

【参考1】 畜産競争力強化対策事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
畜産競争力強化対策整備事業	—	304,302	304,302
畜産経営体質強化支援資金利子補給事業	56	—	56
計	56	304,302	304,358

【参考2】畜舎等の整備状況（平成28年度以降）



5 生乳高品質化対策支援事業

【あきたの酪農推進対策事業】

畜産振興課

酪農経営の体質強化と生乳生産の拡大を図るため、生産性向上に向けた施設整備を支援する。

1 事業内容

- ・ 取組主体 (農) 鳥海高原花立牧場
- ・ 実施内容 実施設計一式
- ・ 事業費 11,880千円
- ・ 補助率 1/2以内

2 事業主体

由利地域畜産クラスター協議会

3 予算額

5,500千円 (諸収入 5,500千円)
 (負担金補助及び交付金 5,500千円)

4 事業年度

平成30～36年度

【参考1】事業計画

単位：千円

実施年度	平成30年度	平成31年度
事業内容	実施設計一式	乳用牛舎(170頭規模)、哺育牛舎、飼料調製庫等各1棟、堆肥処理施設一式
事業費	11,880	496,352

【参考2】あきたの酪農推進対策事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
酪農生産性向上対策事業	1,938	—	1,938
乳用初妊牛育成牧場支援事業	785	—	785
生乳高品質化対策支援事業	—	5,500	5,500
計	2,723	5,500	8,223

6 素雛供給体制強化支援事業（新規）

【比内地鶏大規模モデル経営体育成事業】

畜産振興課

比内地鶏経営の大規模化を促進するため、素雛（中雛）増産に必要な施設整備を支援する。

1 事業内容

- ・ 取組主体 （公社）秋田県農業公社
- ・ 実施内容 素雛生産用育雛舎1棟（中雛生産 14→18万羽/年）
車両消毒ゲート
- ・ 事業費 155,876千円
- ・ 補助率 1/2以内

2 事業主体

秋田県比内地鶏ブランド認証推進協議会

3 予算額

73,486千円 （国庫支出金 73,486千円）
（負担金補助及び交付金 73,486千円）

4 事業年度

平成30～32年度

【参考1】比内地鶏大規模モデル経営体育成事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
比内地鶏大規模モデル経営体育成事業	23,633	—	23,633
素雛供給体制強化支援事業	—	73,486	73,486
計	23,633	73,486	97,119

【参考2】中雛について

中雛は28日齢の雛で、初生雛（0日齢）よりも省力化や事故率の低減が図られる。
中雛の増産により、比内地鶏経営の規模拡大が促進される。

7 農業農村整備事業（公共）

農地整備課

農業の生産基盤の強化や農村地域の安全・安心を図るため、ほ場整備や農業水利施設の整備を実施する。

1 事業内容

(1) 経営体育成基盤整備事業

水田農業の効率化・複合化に不可欠な水田の大区画化・汎用化を図るため、区画整理を行うとともに、暗渠排水、用排水路、農道等を整備する。

- ・ 実施地区 にかほ市畑地区ほか1地区
- ・ 予算額 132,890千円

(2) 基幹水利施設ストックマネジメント事業

老朽化した農業水利施設の長寿命化を図るため、補修・更新等を実施する。

- ・ 実施地区 三種町浅内南部地区ほか7地区
- ・ 予算額 45,000千円

(3) 特定農業用管水路等特別対策事業

農家の安全安心を確保するため、石綿を含む管水路等を撤去し、新たな水路等を設置する。

- ・ 実施地区 八郎潟町面潟地区
- ・ 予算額 70,000千円

(4) 農村地域防災減災事業

老朽化したため池等の改修や地すべり防止対策工事等を実施する。

- ・ 実施地区 三種町大台野堤地区ほか5地区
- ・ 予算額 380,000千円

2 事業主体

(1)、(2)、(3): 県

(4): 県、市町村、土地改良区

3 予算額

627,890千円

分担金及び負担金	51,020千円
国庫支出金	393,197千円
県債	167,000千円
一般財源	16,673千円

【参考】農業農村整備事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
経営体育成基盤整備事業	12,509,240	132,890	12,642,130
基幹水利施設ストックマネジメント事業	1,704,181	45,000	1,749,181
特定農業用管水路等特別対策事業	184,040	70,000	254,040
農村地域防災減災事業	2,178,073	380,000	2,558,073
計	16,575,534	627,890	17,203,424

8 土地改良施設突発事故復旧事業（新規） 【県営造成施設等突発事故復旧支援事業】

農地整備課

突発的な事故により被害を受けた受益面積が大きい土地改良施設の早期復旧を支援する。

1 事業内容

(1) 実施内容

安全確保に向けた応急措置や原形復旧工事を支援。

(2) 採択要件

- ・ 機能保全計画を策定している末端支配面積が20ha以上の土地改良施設（中山間地域は10ha以上）
- ・ 自然災害（降雨、地震等）や工事施工不良等に起因しない突発事故による損害で、一箇所当たりの事業費が200万円以上

(3) 補助率

国 50(55)％、県 32％、市町村 18(13)％

※括弧内は6法指定地域の補助率

※農業者の負担は無し

2 事業主体

県、市町村、土地改良区

3 予算額

9,920千円

（	国庫支出金	5,500千円	）
	諸収入	900千円	
	県債	1,400千円	
	一般財源	2,120千円	
）			

【参考】県営造成施設等突発事故復旧支援事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
県営造成施設等突発事故復旧支援事業	7,000	—	7,000
土地改良施設突発事故復旧事業	—	9,920	9,920
計	7,000	9,920	16,920

9 漁港災害復旧事業

水産漁港課

平成30年1月23～25日の風浪により、被災した漁港施設の復旧を実施する。

1 事業内容

(1) 実施地区

ア 平沢漁港（にかほ市）

- ・ 被害状況 航路への堆砂（大型漁船の航行が困難）
- ・ 工事内容 浚渫面積 5,245m²、浚渫土量 9,766m³
- ・ 事業費 37,966千円

イ 金浦漁港（にかほ市）

- ・ 被害状況 沖防波堤の消波ブロック一部破損
- ・ 工事内容 消波工 12.4m
既設消波ブロック撤去・据付（50 t型） 29個
新規消波ブロック製作・据付（50 t型） 56個
- ・ 事業費 56,607千円

(2) 補助率

国2／3、県1／3

2 事業主体

県

3 予算額

94,573千円

〔	国庫支出金	63,073千円
	県債	31,500千円

〕

【参考】漁港災害復旧事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
漁港災害復旧事業	100,000	94,573	194,573

10 林業成長産業化総合対策事業

林業木材産業課
森林整備課

森林資源の循環利用を通じて林業の成長産業化を図るため、低コスト安定供給体制の構築や木材加工流通施設の整備など、川上から川下までの取組を総合的に支援する。

1 事業内容

(1) 持続的林業確立対策事業

ア 高性能林業機械等整備事業

製材工場や合板工場等に原木を低コストで安定的に供給できる体制を構築するため、高性能林業機械の導入を支援する。

- ・ 実施内容 高性能林業機械の導入（7社18台）
- ・ 補助率 1／3以内、4／10以内

イ コンテナ苗生産基盤施設等整備事業

コンテナ苗を低コストで大量に生産できる体制を構築するため、苗木生産施設の整備を支援する。

- ・ 実施内容 コンテナ苗生産施設の整備（2社）
- ・ 補助率 1／2以内

(2) 林業成長産業化路網整備事業

製材工場や合板工場等に原木を低コストで安定的に供給できる体制を構築するため、林業専用道を整備する。

- ・ 実施内容 林業専用道（規格相当）の整備（1,828m）
- ・ 実施箇所 仙北市上の山線ほか1路線

(3) 自立的林業経営支援事業（新規）

自立的な林業経営を目指す所有者等で構成する団体が行う森林整備を支援する。

- ・ 実施内容 間伐等（2団体、10.5ha）
- ・ 補助率 定額、1／2以内

(4) 木材産業等競争力強化対策事業（新規）

木材製品を安定的・効率的に生産できる体制を構築するため、木材加工流通施設の整備を支援する。

- ・ 実施内容 プレカット加工施設の整備（1社）
- ・ 補助率 1／2以内

(5) 事業推進事務費

- ・ 実施内容 県の指導監督に要する経費

2 事業主体

- (1)のア : 林業経営体
- (1)のイ : 苗木生産者
- (2)、(5) : 県
- (3) : 林業者で組織する団体
- (4) : 木材加工企業

3 予算額

391,140千円	国庫支出金 389,765千円 一般財源 1,375千円	
(1) : 120,650千円	負担金補助及び交付金 120,650千円	
(2) : 60,200千円	委託料 14,890千円 工事請負費 45,310千円	
(3) : 1,330千円	負担金補助及び交付金 1,330千円	
(4) : 206,210千円	負担金補助及び交付金 206,210千円	
(5) : 2,750千円	旅費、需用費等 2,750千円	

4 事業年度

平成30年度～

【参考】林業成長産業化総合対策事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
持続的林業確立対策事業	300,000	120,650	420,650
間伐材生産・再造林促進事業	300,000	—	300,000
高性能林業機械等整備事業	—	111,630	111,630
コンテナ苗生産基盤施設等整備事業	—	9,020	9,020
林業成長産業化路網整備事業	125,800	60,200	186,000
自立的林業経営支援事業	—	1,330	1,330
木材産業等競争力強化対策事業	—	206,210	206,210
林業成長産業化地域創出モデル事業	10,000	—	10,000
事業推進事務費	—	2,750	2,750
計	435,800	391,140	826,940

11 甘肅省林業技術者交流促進事業

森林整備課

本県と友好提携を結び、交流を進めている中国甘肅省との友好関係をさらに発展させるため、林業分野における技術協力等を促進する。

1 事業内容

(1) 実施時期

平成30年7月23～27日（予定）

(2) 実施場所

秋田市ほか

(3) 訪問団

10名程度（甘肅省林業庁技術職員）

(4) 主な内容

- ・ 技術協力に関する覚書の調印
- ・ 歓迎レセプション
- ・ 林業研究研修センターや林業大学校、木材関連企業の視察と意見交換

2 事業主体

県

3 予算額

1,040千円（一般財源 1,040千円）

（需用費、使用料及び賃借料等 1,040千円）

4 事業年度

平成30年度～

12 5月18日からの大雨被害と復旧支援の概要

農林政策課

1 被害の概況

5月18日からの大雨により、北秋田市、秋田市、五城目町、大仙市などを中心に、県内の広い範囲で農作物や農地、林地等に被害が発生した。

〈 被害額 〉

(1) 農作物・栽培施設等	125,887千円	(水稻84.2ha、野菜13.9haなど)
(2) 農地・農業用施設	1,279,292千円	(水田畦畔の崩落、水路の損壊など989箇所)
(3) 水産物・水産施設	6,714千円	(漁港施設の一部堆砂、養殖魚の流出など)
(4) 林地・林道施設	379,874千円	(林地の崩落、林道の路肩崩壊など352箇所)
計	1,791,767千円	

2 復旧支援対策の概要（6月補正予算額 787,072千円）

農作物・栽培施設等の被害からの復旧については、当初予算で措置している「農業経営等復旧・再開支援対策事業」により、種子や種苗、資材の購入費用に対して助成するとともに、農業共済や制度資金の活用を促進する。

農地・農業用施設及び林地・林道施設被害の復旧については、国庫補助事業を活用するとともに、小規模な被災箇所は県単独事業により対応する。

(1) 経営再開支援		
ア	農業経営等復旧・再開支援対策事業（当初予算計上分を活用）	
イ	農業共済による支援	
ウ	制度資金の活用	
(2) 農地・農業用施設の復旧	(補正予算額	604,000千円)
ア	農地災害復旧事業	262,000千円
イ	農業用施設災害復旧事業	248,000千円
ウ	農地・農業用施設小災害支援事業	94,000千円
(3) 林地・林道施設の復旧	(補正予算額	183,072千円)
ア	林地荒廃防止施設災害復旧事業	15,000千円
イ	災害関連緊急治山等事業	40,000千円
ウ	県単治山事業	57,072千円
エ	県単治山施設災害復旧事業	3,000千円
オ	林道施設災害復旧事業	68,000千円

13 農地・農業用施設の災害復旧事業

農地整備課

5月18日からの大雨で被災した農地・農業用施設について、復旧を支援し、営農の継続及び農家経営の安定を図る。

1 事業内容

(1) 団体営農地災害復旧事業

- ・ 助成対象 事業費が40万円以上の農地の復旧工事に要する費用
- ・ 補助率 87% (過去5年の平均国庫補助率)
- ・ 予算額 262,000千円

(2) 団体営農業用施設災害復旧事業

- ・ 助成対象 事業費が40万円以上の農業用施設の復旧工事に要する費用
- ・ 補助率 95% (過去5年の平均国庫補助率)
- ・ 予算額 248,000千円

(3) 農地・農業用施設小災害支援事業

- ・ 助成対象 事業費が10万円以上40万円未満の農地・農業用施設の復旧工事に要する費用
- ・ 補助率 1/3以内 (但し、市町村の助成率以内)
- ・ 予算額 94,000千円

2 事業主体

市町村、土地改良区

3 予算額

604,000千円

(国庫支出金	510,000千円)
	県債	7,900千円	
	一般財源	86,100千円	

【参考】農地・農業用施設に係る災害復旧事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
農地災害復旧事業	274,400	262,000	536,400
農業用施設災害復旧事業	871,000	248,000	1,119,000
農地・農業用施設小災害支援事業	19,900	94,000	113,900
計	1,165,300	604,000	1,769,300

14 林地・林道施設の災害復旧事業

森林整備課

5月18日からの大雨で被災した林地及び林道施設について、治山施設の整備により地域の安全、安心を確保するとともに、林道施設の早期復旧を図る。

1 事業内容

(1) 林地荒廃防止施設災害復旧事業

被災した治山施設について、復旧整備を行う。

- ・ 実施箇所 秋田市下新城小友字中坪
- ・ 予算額 15,000千円(国:2/3、県:1/3)

(2) 災害関連緊急治山等事業

山地災害の発生により重要な保全対象が被災した箇所で、今後の降雨等により再度災害の恐れがある箇所について、緊急に復旧整備を行う。

- ・ 実施箇所 北秋田市森吉字女木内ほか1箇所
- ・ 予算額 40,000千円(国:2/3、県:1/3)

(3) 県単治山事業

ア 県単一般治山事業

国の災害復旧事業の対象とならない小規模山地災害について、緊急に復旧整備を行う。

- ・ 実施箇所 男鹿市脇本樽沢字立石ほか2箇所
- ・ 予算額 17,000千円(県:10/10)

イ 県単局所防災事業

国の災害復旧事業の対象とならない小規模山地災害について、市町村が緊急に行う復旧整備に要する費用に対して助成する。

- ・ 実施箇所 秋田市下新城小友字中坪ほか9箇所
- ・ 補助率 80%
- ・ 予算額 28,872千円

ウ 県単施設維持管理事業

治山施設から流出した土砂の撤去等を行う。

- ・ 実施箇所 秋田市下新城小友字中坪ほか3箇所
- ・ 予算額 11,200千円(県:10/10)

(4) 県単治山施設災害復旧事業

被災した治山施設について、査定に係る測量・調査を行う。

- ・ 実施箇所 秋田市下新城小友字中坪
- ・ 予算額 3,000千円(県:10/10)

(5) 林道施設災害復旧事業

被災した林道施設について、市町村が行う復旧工事に要する費用に対して助成する。

- ・ 実施路線 秋田市 湯の里線ほか19路線
- ・ 補助率 77%(過去5年の平均国庫補助率)
- ・ 予算額 68,000千円

2 事業主体

(1)、(2)、(3)のア、ウ、(4)：県

(3)のイ、(5)：市町村

3 予算額

183,072千円

(国庫支出金	104,666千円)
	県債	61,100千円	
	一般財源	17,306千円	

【参考】林地・林道施設に係る災害復旧事業の予算概要

単位：千円

事業名	予算現計	補正額	補正後
林地荒廃防止施設災害復旧事業	80,000	15,000	95,000
災害関連緊急治山等事業	144,000	40,000	184,000
県単治山事業	154,943	57,072	212,015
県単一般治山事業	103,100	17,000	120,100
県単局所防災事業	50,525	28,872	79,397
県単施設維持管理事業	1,318	11,200	12,518
県単治山施設災害復旧事業	5,500	3,000	8,500
林道施設災害復旧事業	200,000	68,000	268,000
計	584,443	183,072	767,515